

永年のご尽力に
心から感謝します。



永年にわたり各分野で尽力され、市勢の伸展に功労のあつた方々の功績をたたえる「文化の日表彰」、農業経営の改善や技術革新などに取り組んでいる個人や団体を表彰する「農業賞」の受賞者を決定しました。今月号では、これらの荣誉に輝いた受賞者の皆さんを紹介します。



健康福祉功労

星 幸子 さん

(長沼・79歳)

主な経歴

平成6年から20年近くの長きにわたり、主任児童委員として地域福祉の増進に寄与されました。また、平成19年から5年間、須賀川地区更生保護女性会会長を務め、会長退任後も後進の指導にあられるなど、更生保護活動や青少年の健全育成に努められました。

現在も、須賀川市民生委員推薦会委員や社会福祉法人須賀川市社会福祉協議会評議員を務められ、地域福祉活動に貢献されています。



産業功労

山本 達哉 さん

(小作田・69歳)

主な経歴

大東商工会会長を1期3年間、副会長を3期9年間という長きにわたり務められ、大東地域の商工業の振興と経済の発展・向上に努められるとともに、令和元年の東日本台風災害で大きな被害を受けた大東地区商店街の復旧・復興に尽力されました。

また、須賀川牡丹園保勝会評議員や須賀川市観光物産振興協会役員などを務められるなど、本市の産業振興・発展に貢献されました。



建設功労

安田 幸一 さん

(東京都文京区・62歳)

主な経歴

東京工業大学環境・社会理工学院教授を務められており、須賀川市新庁舎とtetteの設計者選定の審査委員会委員長を歴任され、その後も市建築アドバイザーとして、先駆的な提案やアドバイスをいただき、本市が目指した東日本大震災からの「創造的復興」に貢献されました。

両施設は国内の著名な賞を多数受賞し、特に、tetteは中心市街地活性化の中核施設としてにぎわい、あらゆる世代の交流拠点として市民に親しまれています。



農業賞

上田 和一 さん

(和田・64歳)

主な経歴

果樹(ナシ、リンゴ)、水稲の複合経営の確立のため、地元の果樹研究会の会員としてせん定技術、作業の効率化などの栽培技術の研さんに努めてきました。これらの技術を会員と情報共有し、地域の果樹生産の安定化に尽力されています。

また、平成23年から3期9年間、須賀川市農業委員会委員を務められ、広報委員としても本市農業の進展に寄与されました。



篤志寄附

故 松宮 秀治 さん

(京都府向日市)

主な経歴

昭和16年に東京都で生まれ、本市で育ち、早稲田大学、同大学院でドイツ文学を専攻されました。その後、立命館大学文学部教授を務められ、平成18年に退職、平成30年に逝去されました。

生前、自身が研究などのために集めた蔵書5,258冊を本市に寄贈され、市図書館の蔵書充実に寄与されました。蔵書は中央図書館に収蔵され、市民に利用されています。



篤志寄附

明るい社会づくり運動
岩瀬・須賀川地区協議会

(会長 酒井達雄 さん)

主な経歴

協議会は昭和45年から50年以上にわたり、小学校の新入学児童へ黄色い帽子を寄贈されています。

寄贈された黄色い帽子は、これまで約37,900人の児童へ届けられ、児童が交通ルールや交通マナーを学ぶ契機となり、また、交通事故防止に役立てられ、子どもたちの安全を守り続けています。



教育功労

大内 康司 さん

(大町・81歳)

主な経歴

平成12年から21年間、須賀川市明るいまちづくりの会連絡協議会会長を務められ、毎年「少年の主張大会」や「子どもの祭典」を開催するなど、子どもたちが生き生きと活動できる環境づくりに貢献されました。

また、平成8年から24年間、須賀川市子ども会育成連絡協議会会長を務められ、毎年「夏季少年健全育成球技大会」や「新春書道展・席書大会」を開催するなど、子どもたちの健全な育成に貢献されました。